

令和 7 年 2 月 2 5 日

関係機関の皆様へ

独立行政法人
国立病院機構小諸高原病院
院 長 村 杉 謙 次

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。当院の運営に、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

精神科医療の運営は、社会情勢に伴い厳しい状況が続いていることかと思われまふ。当院におきまして、地域医療に貢献するため、医師の確保に重点を置き取り組んできたところですが、確保が非常に厳しい状況となっております。具体的には、今年度末から来年度末までに 4 名の退職予定がありますが、後補充の目途は立っておりません。このことから、当院といたしましても機能維持に向け色々と模索いたしましたが、誠に勝手ながら機能の集約をせざるを得ない状況であると判断いたしました。

機能の集約については、①精神科病棟を 1～2 ケ病棟休棟いたします。②外来診療については、新患の受け入れを一時停止いたします。ただし、児童思春期と入院を必要とする症例は受け入れ可能です。

退院促進による受け入れ依頼や外来診療制限に伴い、皆様には多大なご迷惑とご負担をおかけしますが、ご理解の上ご協力を心からお願い申し上げます。

なお、状況や体制の変化が生じた場合は、改めてお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。

敬具